



社会新報 (岡山県連合版) 2015年1月1日 (新春郷)

社会民主党全国連合機関紙宣伝局(毎週水発行) 千100-8909 東京都千代田区永田町2-4-3 電03-3592-7515 1部180円月700円千160

岡山市北区弓之町5-7 Tel.086-226-1234

発行責任者 武本恒夫

http://www.sdp.or.jp/okayama/index.html e-mail: sdp_okayama@helen.ocn.ne.jp

2015新年のお慶びを申し上げます。

2015社民党県連合新春旗開き(ご案内)

1月24日(土) えきまえミヨシノ

11:00 第一部 講演会「地方自治を語る」講師:森本栄氏(自治研究C)

12:30 第二部 旗開き(会費 女性3000 男性5000)

この2つの運動は、大衆運動の前進のため重要な役割がえられない組織である。とくに前者は12月25日に地域版「あかいわ」が作られるなど地域に広がりを生んでいる。一方で、私たちは学習運動

東電福島原発事故では一脱原発一〇〇〇万人署名委員会」を結成、戦いの基盤を構築し、全国の反原発運動を進めた。

集団的自衛権行使の閣議決定、特定秘密保護法の強行採決と戦争できる国への道を進む安倍政権に対し、昨年8月9日、台風接近のなかでも約350人が参加して「戦争させない一〇〇〇人委員会岡山」が立ち上がった。社民党も全面的に支持、参加してきた。

戦争させない一〇〇〇人委員会岡山を発展させよう
社民党岡山県連合 代表 福島捷美

特定秘密保護法を廃案へ国民の知る権利やメディアの取材・報道は規制され、これを犯すと重罰される法である。原発事故をはじめ、アメリカとの軍事秘密は隠され戦争の道へと進んでいく秘密

の裏まででも殺し殺されに行くと国づくりを、絶対に阻止せねばならない。わが子・孫のために。

戦争のできる国へは絶対阻止の春に武器輸出三原則の見直し、7月には閣議決定により、集団的自衛権の行使容認、アメリカとともに地球

新たな年に課題山積
社民党岡山県連合 幹事長 武本恒夫

悼して憲法学習会も再計画です。さらに個人の学習の面でも「21世紀の資本」の読書計画など時間を惜しみます学習、行動に励みましょう。



12/24夕方のクリスマス街宣 サンタも社民党色の青キャップで

中西 清
岡山より来るる日本原は雪深くして自衛隊あり 遺影持ちて集會場にゐる君は矢張り息子よよく似たる顔 八十八の老いの元氣を見てくれと「安倍総理やめる」と声張りあげぬ 大森のコンテストにわがもらいたる賞品は「森のくまさん」といふ米 一緒に賞をとりたる少年に賞品の米を分けよる百姓われは

2015年もよろしく
「新報」読者会
1月13日(第2火) 18時
弓之町「時事問題懇話会」
1月16日(第3金) 18時
いずれも社会文化会館

保護法は廃止していかねばならない。弱者救済に全力をアベノミクスは、大企業や富裕層にだけの政策であった。国民生活は、4月からの消費税増税や社会保障の切り下げにより生活の格差は広がる一方である。消費税5%へ戻し、そして、春闘で大幅賃上げにより勤労者の消費意欲を高めなければならぬ。課題は山積している。一つずつ解決していく姿を現す社民党、「見える社民党」を来る自治体選挙・参院議員選挙に向けて訴えていこう。国民の受け皿となり得る社民党を再強化していこう。

初
夢は「ねずみ小僧」が投げ込む小判の音がしたところ目覚めた。アベノミクスの「大企業が儲けて下に滴り落ちる」は夢でしかない▼選挙後の会見で安倍首相は「アベノミクスの信任だけでなく7月閣議決定もだ」と言う。選挙中、殆ど語らなかつた集団的自衛権の行使容認だ▼さらには、お年玉袋に入っていたのは、「戦争できる国」づくり関連法案であり、生涯派遣労働を可能にする派遣法の改悪、残業代ゼロ法案や、また介護手数料引き下げは、高齢者だけでなく介護労働にも直結する▼「21世紀の資本」は格差について「所得格差は富裕層で大幅に増大した。特に米国で顕著」で、経済成長社会が進むほど格差が拡大、「それが最も患まれない人の利益になうことなどまずあり得ない」と述べる▼大金持ちは自分の利益を貧しい人のために分け与えることなどない、経済成長が格差を改善するというアベノミクスではなく、格差是正は、累進性強化など政治の役割だ▼私たちの明確な意思が問われる年となる。(の